

# あわらし教育委員会定例会

日 時 令和4年9月29日(木) 午前10時00分～

場 所 あわらし役所 議会委員会室

## 会議次第

- 1 開 会
- 2 教育長挨拶
- 3 会議録の承認
- 4 会議録署名員の指名
- 5 教育長報告
- 6 9月教育委員会行事報告
- 7 報告事項
  - (1) 市議会9月定例会について
  - (2) 坂井地区中学校駅伝競走大会結果について
  - (3) 全国大会等出場選手について
  - (4) 学校給食費の補助制度の概要について
  - (5) 給食の異物混入対応について
  - (6) 9月～11月教育委員会行事予定について
  - (7) その他
- 8 そ の 他
- 9 閉 会

## 9月教育長報告

### 1 市町教育長会議

9月 1日 (木) 14:30～ 第5回 (オンライン) 205会議室

### 2 市議会

9月 7日 (水) 9:30～ 本会議 (一般質問) 議場

8日 (木) 9:30～ 本会議 (一般質問) 議場

13日 (火) 9:30～ 産業建設教育常任委員会 全員協議会室

予算決算常任委員会分科会 全員協議会室

22日 (木) 9:30～ 予算決算常任委員会 全員協議会室

26日 (月) 9:30～ 全員協議会 全員協議会室

13:30～ 本会議 (採決) 議場

### 3 学校運営研究会

9月 21日 (水) 9:45～ 第7回 204会議室

### 4 学校長ヒアリング

9月 27日 (火) 10:15～ 教育長室

28日 (水) 10:15～ 教育長室

### 5 あわら市教育委員会定例会

9月 29日 (木) 10:00～ 議会委員会室

# 9月 教育委員会 行事報告

1  
/1

令和4年9月1日～9月29日

月	日	曜日	時間	行 事 名	場 所	所 管	委 員	教育長	部長等
9	1	木	14:30	第5回市町教育長会議（オンライン）	205会議室	教総		○	
	3	土	8:45	金津高等学校体育祭	金津高校	教総			
	4	日	8:50	芦原中学校 体育祭	芦原中学校	教総		○	
	7	水	9:30	★議会 本会議（一般質問）	議場	議会		○	部長
			9:20	金津中学校 体育祭	金津中学校	教総			
	8	木	9:30	★議会 本会議（一般質問）	議場	議会		○	部長
			14:00	市町教育委員会教育委員研究協議会		教総	宮川委員		
	9	金	17:00	激励会（第1回中学生女子クラブチャレンジチャンピオン大会）	教育長室	スポ		○	
	10	土	9:00	芦原小学校 運動会	芦原小学校	教総		○	
			8:20	本荘小学校 運動会	本荘小学校	教総		○	
			8:45	金津小学校 運動会	金津小学校	教総		○	
			9:20	細呂木小学校 運動会（延期）	細呂木小学校	教総		○	
			8:40	金津東小学校 運動会	金津東小学校	教総		○	
	13	火	9:30	★議会 予算決算常任委員会（予算）（産業建設教育）	全員協議会室	議会		○	全課
	14	水	9:20	坂井地区中学校駅伝競走大会	トリムパークかなづ	教総		○	審議監
	17	土	8:30	北潟小学校 運動会	北潟小学校	教総		○	審議監
				秋季企画展 「ずっと、道があった」(～11/13)	郷土歴史資料館	文学			
			10:00	Fermentation Tourism Hokuriku～発酵から連る北陸、海の道(～12/4)	金津創作の森美術館	文学		○	
	20	火	13:30	中高一貫選考制度検討委員会	101会議室	教総	坂井委員	○	
			19:00	部活動の地域移行に係る検討委員会	正庁	スポ			
	21	水	9:45	学校運営研究会	204会議室	教総		○	審議監
	22	木	9:30	★議会 予算決算委員会	全員協議会室	議会		○	部長
			18:00	激励会（国体）	正庁	スポ		○	
	26	月	9:30	★議会 全員協議会	全員協議会室	議会		○	部長
			13:30	★議会 本会議	議場	議会		○	部長
	27	火	10:15	教育長（学校長）ヒアリング	教育長室	教総		○	審議監
	28	水	9:20	細呂木小学校運動会	細呂木小学校	教総			
			10:15	教育長（学校長）ヒアリング	教育長室	教総		○	審議監
			15:30	第6回教頭会	204会議室	教総		○	審議監
29	木	10:00	教育委員会定例会	議会委員会室	教総	◎	○	全課	

## 報告事項（１）市議会９月定例会について

4 堀田 あけみ 議員

（答弁を求める者 市長）

### ① 金津創作の森美術館について

- ・利用者について、コロナ前と比べ現在ほどのくらいか。
- ・利用者の県外・県内の割合を把握しているのか。
- ・金津創作の森美術館を観光資源としての存在感を高めるための対策、またあわら温泉との連携のための対策は考えているのか。
- ・事業収益を上げるための対策を何か考えているのか。

### 【答弁者】教育長

まず、金津創作の森の「利用者について、コロナ前と比べ現在ほどのくらいか」のご質問についてお答えします。

指定管理者である公益財団法人金津創作の森財団によりますと、  
コロナ前の令和元年度の利用者数は、  
美術館アートコアが1,215.60人、  
ガラス工房と創作工房が2,056.8人で、  
合計は1,421.28人でした。

ちなみに、その前年の平成30年度は

合計1,033.301人で、コロナ前までは毎年おおむね10万人から15万人の間で推移していました。

これが、新型コロナウイルスの感染拡大が始まった令和2年度では、  
美術館アートコアが2,934.1人、  
ガラス工房と創作工房が1,381.3人の  
合計4,315.4人となり、  
対前年比で約10万人の減となりました。

これは年4回予定していた企画展が2回しか開催できなかったことや、アートフェスタやフレンチトーストピクニックなど多くの来場者が見込める事業を中止したことも関係していると考えられます。

しかし、令和3年度は合計7,059.9人の利用者となり、今年度は8月末までの時点

で6万人余りの利用者があったということ  
で、感染症対策を万全に講じたウィズ・コロ  
ナの環境のもと、おおむねコロナ前の利用者  
数に戻りつつあるのではないかと考えてい  
ます。

この秋には、発酵をテーマとした企画展の  
開催を予定しており、最終的には  
今年度15万人の利用者数を指したいと  
のことです。

次に、「利用者の県外・県内の割合を把握し  
ているのか」とのご質問にお答えします。

美術館アートコアは、観覧者アンケートの  
集計から推計すると、およそ3割が県外利用  
者、7割が県内利用者となっています。

また、ガラス工房と創作工房の利用者にお

ける県外・県内の割合は、おおむね半々との  
ことです。

次に、「金津創作の森美術館を観光資源と  
しての存在感を高めるための対策、またあわ  
ら温泉との連携のための対策は考えている  
のか」とのご質問にお答えします。

金津創作の森は、市民への芸術文化の普及  
啓発を図ることを目的とした施設である一  
方、あわら温泉や北潟湖などと並んであわら  
市観光の貴重な資源の一つでもあります。

特に、令和6年春の北陸新幹線県内延伸と  
新幹線芦原温泉駅開業を見据え、ますますそ  
の存在は重要になってくると考えています。

金津創作の森財団も、このことについて

十分理解しており、美術館の核となる企画展に関しては、これまでのコンセプトは大切にしながら、広く共感が得られ、より集客の見込める展覧会を開催するなど、身近で親しみやすい美術館づくりに努めているところで

特にこの秋には、発酵をテーマとした「発酵ツーリズムにつぼん/ほくりく」という金津創作の森美術館がこれまで扱ったことのない食を切り口とした発酵展を開催することとしています。

この発酵展は、北陸に根付く独自の発酵文化を体系的にまとめ、発酵食品から見えてくるその土地の文化や風土を優れたデザインで紹介する内容となっています。

これまで芸術に関心のなかった人達を取り込み、若者から主婦層まで幅広い支持が得

られる絶好の機会になると期待しています。

また、あわら温泉を利用したツアー商品の開発をJTBやJR西日本とともに取り組んでおります。また、その過程では、あわら温泉女将の会とのコラボレーションも進めています。

具体的には、発酵展の企画プロデュースを担当する発酵デザイナーの小倉ヒラク氏との勉強会をきっかけに、「女将の発泡酒」や「女将の酒粕へしこ」など、発酵をテーマとした新たな商品づくりに取り組んでおります。

このように、今後とも、金津創作の森の観光資源としての資質に磨きをかけるとともに、あわら温泉との連携も一層強化していきたいと考えております。

最後に、「事業収益を上げるための対策を何か考えているか」とのご質問にお答えします。

先ほど申し上げましたように、金津創作の森は、市民への芸術文化の普及啓発を図ることを目的に設置した公の施設であり、元来収益事業を目的とした施設ではありません。

しかしながら、財政の厳しい折、公費投入を少しでも抑えるため、独自の収益確保が必要であると考えています。

こうしたことを踏まえて、金津創作の森財団では、今回の発酵展の運営に関しては、クラウドファンディングによる独自の資金調達を進めているところです。

今回は、目標金額の100万円を達成し、18万9千6千円が寄せられ、このクラウドファンディングによる資金調達は、今後の企画展でも取り組みを検討したいとしています。

また、収益事業の中心となる「創作工房」と「ガラス工房」においては、オリジナル作品を販売するオンラインショップの開設や、教室生や1日体験の受講生を増やすための商業施設などでの出張実演によるPR活動を行っています。そのほか、法人会員の区分を見直すなど、企業からのスポンサー支援の拡大に努めています。

さらに、コロナ禍における近隣府県や県内の修学旅行の需要が高まりを見せていることから、積極的な販売活動を展開するなどし、今後も収益確保に努めてまいります。

一般質問答弁書（第 113 回あわら市議会定例会・R4.9.7）

5 北浦 博康 議員

（答弁を求める者 教育長）

① 地域スポーツの振興について

- ・地域づくりと地域スポーツ振興の面から、市スポーツ協会、特に支部活動の役割をどう考えているか。
- ・市民の融和と健康増進を目的に開催している市民体育祭の事業成果と課題をどう捉えているか。
- ・地域のスポーツ活動、競技団体活動など生涯スポーツ活動推進上の課題はどのようなものがあるか。
- ・総合的、計画的に生涯スポーツの推進に取り組んでいくため、あわら市スポーツ推進計画を策定してはどうか。

【答弁者】教育長

1点目の「地域づくりと地域スポーツ振興の面から、市スポーツ協会、特に支部活動の役割をどう考えているか」とのご質問にお答えします。

市スポーツ協会は、スポーツ、レクリエーションの普及振興を図り、市民の健康づくりと明るく豊かな社会形成に寄与することを目的とし、地域ごとに構成される17の支部と、剣道やグラウンドゴルフなど22の競技団体で構成されています。

各支部は、市スポーツ協会が開催する各支部対抗の市民スポレク祭や市民体育祭などの各地区への周知や参加者の募集、当日の大会運営などにご協力いただいております。

市スポーツ協会並びに各支部につきましては、それぞれの地域の特色を活かしながら、身近にスポーツに親しむ機会を創出し、地域のコミュニケーションづくりと健康増進、地域力の向上など、大変重要な組織であると認識しています。

次に2点目の「市民の融和と健康増進を目的に開催している市民体育祭の事業成果と課題をどう捉えているか」とのご質問にお答えします。

市民体育祭は、あわら市が誕生した平成16年から開催しており、市民が一堂に会し

スポーツレクリエーションに親しむスポーツイベントとして、市民の融和と親睦を図り、地域の団結力の向上と健康づくりや体力づくりを行う動機付けに効果があると考えています。

しかしながら、近年は、少子高齢化の影響やスポーツニーズの多様化などにより、参加者数の減少や、参加者が一部の人に偏るなどの状況となっています。

また、平成30年の福井国体開催やコロナ禍などにより、今年を含め5年間、開催を中止しており、今後の開催にあたっては、ウィズコロナに配慮した運営方法の見直しなど、新たな課題も出てきています。

次に3点目の「地域のスポーツ活動、競技団体活動など生涯スポーツ活動推進上の課

題はどのようなものがあるか」とのご質問に  
お答えします。

近年、少子高齢化や地域コミュニティの希薄化により、各地域においてスポーツ事業の参加者を集めることが難しい状況にあります。

また、ライフスタイルの変化により休日の過ごし方やスポーツニーズが多様化し、ウォーキングなどの健康増進を目的としたいつでも気軽に楽しめるスポーツに取り組んでいる方が増えています。

こうした現状を踏まえ、地域における生涯スポーツ活動の進行役となる人材の育成や、多様化するスポーツニーズへの対応などが課題であると考えています。

このため、市スポーツ協会やスポーツ推進

委員会のほか、他の部局とも連携を強化し、子どもから高齢者まで、市民誰もが生涯にわたって気軽にスポーツを楽しむことができる環境づくりが必要であると考えています。

---

次に4点目の「総合的、計画的に生涯スポーツの推進に取り組んでいくため、あわら市スポーツ推進計画を策定してはどうか。」とのご質問にお答えします。

本市では、生涯スポーツの推進は、重要な施策として位置づけており、令和3年3月に本市が策定した「あわら市総合振興計画」及び令和4年2月に教育委員会が策定した「あわら市教育振興基本計画」において、「生涯スポーツの推進」を施策の柱に掲げています。

まずは、それらの計画に基づいて着実に事業を推進していきたいと考えております。

---

一般質問答弁書（第 113 回あわら市議会定例会・R4.9.8）

8 青柳 篤始 議員

（答弁を求める者 教育長）

① 学校と保護者をつなぐ報告・連絡・相談の利便性向上について

【答弁者】 Q 1 教育部長（一問一答方式）

（教育部長答弁）

Q 1

現在、学校と保護者との連絡ツールはスマートフォンを中心とした機器になると思うが、本市での取り組み状況及び今後の方向性をどう考えているのか。

A 1

学校と保護者との連絡ツールについて、本市での取り組み状況及び今後の方向性をどう考えているのかとのご質問にお答えします。

学校と保護者との連携は、学校運営をスムーズに進めるうえでとても重要なことです。

現在、学校と保護者との連絡ツールは電話が中心ですが、その他にホームページや緊急用の一斉メールなどを利用し情報発信を行っています。

電話連絡は直接保護者の声を聞くことができるため、学校と保護者の信頼関係を深めるためにも必要な手法ですが、例えば、子どもが体調を崩し、保護者が朝、電話連絡する場合、時間帯が集中するために回線が繋がらないといった課題があります。

また、学校から保護者に一斉に連絡する必要があるときは、保護者の携帯電話に送る一斉メール送信システムを活用しています。このシステムは、運動会の雨天順延や臨時的な学級閉鎖のお知らせなど急なお知らせを保護者に一斉に伝達することができますが、学校から保護者への一方向の連絡手段となっています。

回線がつながりにくいという課題については、スマートフォン対応の無料アプリを利用して欠席連絡を行うなど、学校ごとに工夫して連絡や情報発信をしているのが現状でした。

このような状態は、保護者、学校の双方が負担に感じており、改善が求められていました。

この現状は、他の市町も同様であることから、福井県教育委員会は、保護者との連絡をスムーズにし、教職員の業務改善を進めるため、保護者との双方向のやり取りができる専用アプリの導入を今年度予定しています。

このアプリは、保護者はスマートフォンやタブレットなどから子どもの欠席や遅刻を入力し、時間に関係なく送信することができ

るようになります。さらに、欠席などの情報は学校が管理している出席簿と自動連携できるようになります。

福井県教育委員会は、このアプリを来年1月から利用可能とする計画と聞いています。本市としましては、学校と保護者との連携をより密にする手段として、このアプリを導入し、その普及に努めてまいりたいと考えています。

一般質問答弁書（第 113 回あわら市議会定例会・R4.9.8）

12 山川 知一郎 議員

（答弁を求める者 市長）

①学校給食無償化の検討状況について  
市長選で「学校給食無償化」を公約したが、実施に向けての検討状況はどうなっているか。

【答弁者】市長

学校給食無償化の検討状況についてのご質問にお答えします。

給食費の無償化に関しましては、6月議会でご説明させていただきましたが、少子高齢化に歯止めがかからない現状において、あわら市の活力を今後も維持していくために、本市の子育て支援の施策をさらにレベルアップすることが必要であると考え、この9月より給食費負担金の半額軽減をスタートしたところです。

この半額軽減については、次年度以降も継続して取り組んでいきたいと考えておりま

す。

なお、給食費の全額無償化については、今後、市の財政状況や近隣市町の実施状況などを総合的に勘案したうえで、慎重に判断したいと考えております。

一般質問答弁書（第 113 回あわら市議会定例会・R4.9.8）

12 山川 知一郎 議員

（答弁を求める者 教育長）

② 創作の森美術館の運営について

- ・創作の森美術館は市民の文化・芸術活動を支援・育成する役割を持っていると考え  
るが、展示の企画はどのような観点で決めているのか。
- ・入居作家の意見はどのように反映されているのか。
- ・市民の参加を広げるために、どのようなことを行っているのか。

【答弁者】教育長

まず、「創作の森美術館は市民の文化・芸術活動を支援・育成する役割を持っていると考えるが、展示の企画はどのような観点で決めているのか」とのご質問にお答えします。

金津創作の森は、「市民の教育及び芸術文化の向上を図る」ことを目的に、平成 11 年に複合文化施設として設置されました。

指定管理者である公益財団法人金津創作の森財団では、年 4 回開催している企画展は、館長、事務局長及び 4 人の学芸員が毎月企画会議を開催し、おおむね 2、3 年先の内容ま

で協議し、検討しております。

展示の企画については、市民の文化芸術の向上に資するものであるかという観点のもと、その時々時代の潮流、入館者アンケートなどを参考にしながらこれらを調査し、協議しています。

なお、金津創作の森は、現代アートの発信拠点としても広く認知されていることから、年 4 回の企画展のうち 1 回を現代アートのシリーズ企画であるアートドキュメントに充てているとのことです。

次に、「入居作家の意見はどのように反映されているのか」とのご質問にお答えします。

金津創作の森財団では、理事会を年 2 回開催し、財団の業務執行等の決定を行っていま

すが、入居作家からも2年交代で1名の方が理事として出席し、運営に関する意見を頂いております。

また、2、3年に1回、「森の作家展」として企画展を開催しており、自分達で企画する展覧会として、入居作家で構成する作家連絡会で、そのコンセプトや展示のあり方などを協議しています。

その作家連絡会におきましても、財団が企画する企画展等の報告を行い、意見をいただいているとのこと。

最後に「市民の参加を広げるために、どのようなことを行っているのか」とのご質問についてお答えします。

金津創作の森美術館の中核施設であるア

ートコアにおいては、年4回の企画展をベースに春のアートフェスタや秋のクラフトマーケットを開催するなど、市内外から多くの来館者が訪れています。

特に、企画展においては、広く市民が参加できるようワークショップなどの手法を取り入れた様々なイベントを行っております。

例えば、先の「造形作家玉田多紀展～呼吸するダンボール～」では、ダンボールで卵や生き物をつくる造形ワークショップが開催され、芦原中学の美術部生徒が作品作りに参加しました。

また、市内の小中学生を対象に、表現の楽しさに触れながら、芸術への理解を深め、表現力や考察力を養うとともにあわら市の文化拠点施設である創作の森に親しんでもらう機会を設けようと「わくわくアートスクー

ル」を開催しています。

そのほか、市内小学校へ入居作家が出向く「出前授業」も行っています。昨年は、作曲家の山口紀子（やまぐち のりこ）さんが講師となり、金津小学校2年生の児童93名が、世界の珍しい打楽器でリズム遊びを楽しむなどの音楽を通じた交流を行いました。

さらに、3歳から6歳の幼児を対象とした「森のらびっこワークショップ」では、お絵かきや陶芸など様々な創作活動を通じて、子どもの豊かな感性や創造力を育む機会を創出しています。

こうしたイベントや体験教室等の開催情報は、毎月発行の広報あわら「創作の森通信」に掲載するほか、ホームページやSNSなどにより情報発信を行い、市民への周知に努めています。

会後も広く共感が得られ、より集客の見込める企画展やイベントを開催し、市民にとって身近で親しみやすい美術館づくりを目指したいと考えています。



第63回坂井地区中学校男子駅伝競走大会

< 男子の部 >

期 日：令和4年9月14日(水)

コース：トリムパークかなづ

第 1 区			
順位	記 録	氏 名	学校名 ・ 年
1	9'14		丸 岡 A・2
2	9'15		金 津 A・3
3	9'16		春 江 A・3
4	9'29		芦 原 A・3
5	9'41		丸 岡南 A・3
6	9'47		三 国 A・3
7	10'11		坂 井 A・3

第 2 区			
順位	記 録	氏 名	学校名 ・ 年
1	9'32		丸 岡 A・3
2	9'43		春 江 A・3
3	9'44		芦 原 A・3
4	9'45		三 国 A・1
5	9'51		金 津 A・3
6	9'58		丸 岡南 A・2
7	10'06		坂 井 A・3

第 3 区			
順位	記 録	氏 名	学校名 ・ 年
1	9'33		金 津 A・3
2	9'40		丸 岡 A・3
3	9'53		芦 原 A・2
4	10'02		春 江 A・2
5	10'03		坂 井 A・2
6	10'14		三 国 A・3
7	10'22		丸 岡南 A・2

第 4 区			
順位	記 録	氏 名	学校名 ・ 年
1	10'08		丸 岡 A・3
2	10'12		丸 岡南 A・3
3	10'19		三 国 A・3
4	10'20		春 江 A・3
5	10'25		金 津 A・2
6	10'28		芦 原 A・3
7	10'30		坂 井 A・3

第 5 区			
順位	記 録	氏 名	学校名 ・ 年
1	9'52		丸 岡南 A・3
2	10'15		三 国 A・2
3	10'24		丸 岡 A・2
4	10'28		金 津 A・2
5	10'31		坂 井 A・3
6	10'32		春 江 A・3
7	10'33		芦 原 A・2

第 6 区			
順位	記 録	氏 名	学校名 ・ 年
1	9'48		三 国 A・3
2	9'51		坂 井 A・3
3	9'52		芦 原 A・2
4	10'02		丸 岡南 A・2
5	10'04		春 江 A・2
6	10'12		丸 岡 A・3
7	10'19		金 津 A・3

第 33 回 坂 井 地 区 中 学 校 女 子 駅 伝 競 走 大 会

< 女子の部 >

期 日：令和4年9月14日(水)

コース：トリムパークかなづ

総 合 成 績			第 1 区 (3km)			第 2 区 (2km)			第 3 区 (2km)			第 4 区 (2km)			第 5 区 (3km)		
順位	学 校 名	所 用 時 間	氏 名・年	通過記録 区間記録	順位	氏 名・年	通過記録 区間記録	順位	氏 名・年	通過記録 区間記録	順位	氏 名・年	通過記録 区間記録	順位	氏 名・年	通過記録 区間記録	順位
1	春 江 A 中学校	44'40		11'08 11'08	3 3		18'15 7'07	1 1		25'31 7'16	1 1		33'26 7'55	1 3		44'40 11'14	1 1
2	丸 岡 A 中学校	45'20		11'01 11'01	1 1		18'27 7'26	2 5		26'01 7'34	2 3		33'37 7'36	2 2		45'20 11'43	2 4
3	芦 原 A 中学校	45'31		11'19 11'19	4 4		18'37 7'18	5 3		26'07 7'30	3 2		34'03 7'56	4 4		45'31 11'28	3 2
4	坂 井 A 中学校	46'12		11'06 11'06	2 2		18'29 7'23	3 4		26'24 7'55	4 6		33'50 7'26	3 1		46'12 12'22	4 6
5	金 津 A 中学校	47'11		11'19 11'19	4 4		18'32 7'13	4 2		26'25 7'53	5 5		34'36 8'11	5 6		47'11 12'35	5 7
6	丸 岡 南 A 中学校	48'56		11'48 11'48	6 6		19'36 7'48	6 6		27'57 8'21	6 7		36'37 8'46	6 7		48'56 12'19	6 5
7	三 田 A 中学校	49'13		14'03 14'03	7 7		22'05 8'02	7 7		29'43 7'38	7 4		37'43 8'00	7 5		49'13 11'30	7 3

第33回坂井地区中学校女子駅伝競走大会

期 日：令和4年9月14日(水)

コース：トリムパークかなづ

< 女子の部 >

第 1 区			
順位	記録	氏 名	学校名・年
1	11'01		丸岡 A・2
2	11'06		坂井 A・1
3	11'08		春江 A・2
4	11'19		芦原 A・2
4	11'19		金津 A・2
6	11'48		丸岡南 A・2
7	14'03		三国 A・2

第 2 区			
順位	記録	氏 名	学校名・年
1	7'07		春江 A・2
2	7'13		金津 A・3
3	7'18		芦原 A・3
4	7'23		坂井 A・1
5	7'26		丸岡 A・2
6	7'48		丸岡南 A・1
7	8'02		三国 A・3

第 3 区			
順位	記録	氏 名	学校名・年
1	7'16		春江 A・1
2	7'30		芦原 A・3
3	7'34		丸岡 A・3
4	7'38		三国 A・3
5	7'53		金津 A・2
6	7'55		坂井 A・1
7	8'21		丸岡南 A・2

第 4 区			
順位	記録	氏 名	学校名・年
1	7'26		坂井 A・3
2	7'36		丸岡 A・1
3	7'55		春江 A・2
4	7'56		芦原 A・3
5	8'00		三国 A・3
6	8'11		金津 A・3
7	8'40		丸岡南 A・2

第 5 区			
順位	記録	氏 名	学校名・年
1	11'14		春江 A・2
2	11'28		芦原 A・2
3	11'30		三国 A・3
4	11'43		丸岡 A・2
5	12'19		丸岡南 A・1
6	12'22		坂井 A・3
7	12'35		金津 A・1

## 報告事項（3）全国大会等出場選手について

### ◇第77回国民体育大会

《会期》 9月10日（土）～9月19日（月）※会期前実施競技  
10月1日（土）～10月11日（火）※本大会

《会場》 栃木県

《出場選手》

#### 【成年】

・卓球 選手

・スポーツクライミング  
選手

・カヌースプリント  
監督  
選手

#### 【少年】

・新体操  
丸岡高校 3年  
3年

・バスケットボール  
足羽高校 1年

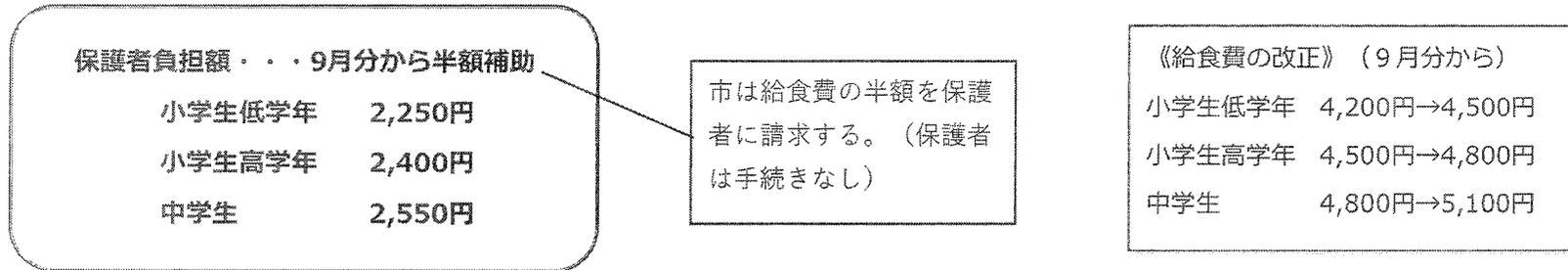
・ボクシング  
羽水高校 2年

・カヌースプリント  
金津高校 3年

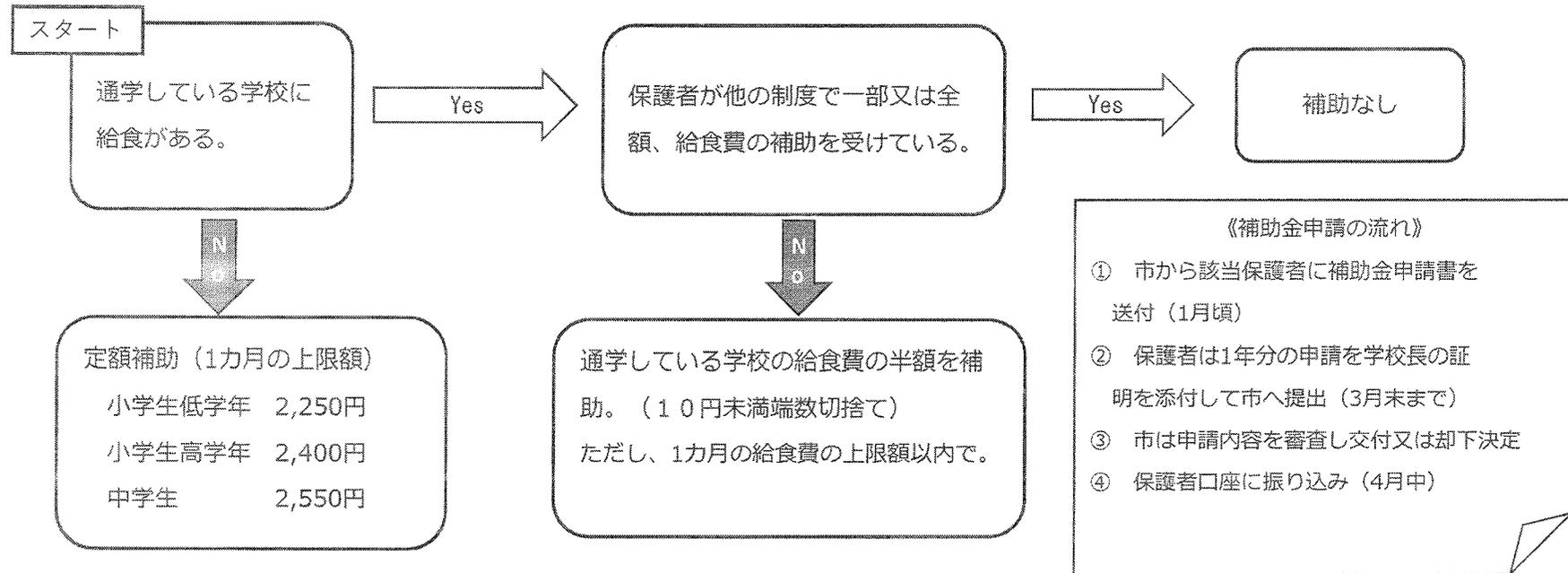
・ウェイトリフティング  
坂井高校 3年

## 報告事項（４）学校給食費の補助制度の概要について

### ●あわら市内の小中学校に通学している場合



### ●市外の小中学校又は特別支援学校に通学している場合



## 報告事項（５）給食の異物混入対応について

### I) 異物の定義

異物の分類		具体的な物質
危険異物	喫食することにより、生命に深刻な影響を与える	金属類、ガラス類、プラスチック片、陶器片、薬品類など
	喫食することにより、健康への影響が大きい	衛生害虫（ゴキブリ ハエ等）、カビなど
非危険異物	異物自体は不快で、衛生的ではないが、健康への影響は少ない	ビニール片、化学繊維、毛髪、衛生害虫以外の虫（羽虫・幼虫）、ほこり、糸くず、骨片など

※表の上位にあるほど、より危険性の高いものとする。

原料由来物	原料そのものに由来する物質や食品の変色部分などは「異物」には含まない。	種子、魚のうろこや骨、こげ、野菜等の皮
-------	-------------------------------------	---------------------

※上記に該当しないが、異味・異臭・異常な変色等は異物と同様に取り扱う。

### II) 異物混入防止対策

学校（教室）における異物混入防止のポイント

#### 1 施設・設備・備品の安全点検

- ・担任等は、配膳台や机等に異物となるようなものがないかを確認する。
- ・担任等は、掲示物がはがれないようにきちんと止め、画鋲・マグネット等が落下しないようにする。

#### 2 配食担当者・給食当番（児童生徒）の身支度点検

- ・当番同士または担任等が、白衣や帽子に糸くずや毛髪等が付いていないかを確認する。
- ・当番同士または担任等が、帽子から毛髪がはみ出していないかを確認する。

#### 3 その他

- ・配膳室は施錠するなど、児童生徒や部外者が立ち入ることのないよう施設管理を徹底する。
- ・食缶、食器、おたま、トングなどの食器具が破損しないように丁寧に扱うようにする。

### III) 発生時の対応

#### 1 給食センターで異物を発見した時の対応

異物の種類や混入状況から、教育委員会に連絡をし給食の提供の中止または継続を判断する。給食提供を中止、または献立の一部を中止する場合には、速やかに給食センターから各学校へ電話にて報告する。

## 2 検食で異物を発見した時の対応

異物の種類や混入状況から、配膳・喫食の中止または継続を判断する。速やかに管理職から給食センターへ電話にて報告する。

## 3 給食時間の配膳時及び喫食中に異物を発見した時の対応

### (1) 危険異物が発見された場合

- ①配膳時に発見した教職員は、発見時の混入状態を保持し、直ちに配膳・喫食を一時中断する。
- ②速やかに管理職に報告し、指示をあおぐ。(管理職は異物の混入状態を現場で確認する。)
- ③他の児童生徒の給食に異物が混入していないか確認する。
- ④管理職は他の学年・学級の給食も一時中断する。
- ⑤管理職は現状確認及び対応の指示を行ったうえで、給食センターと市教育委員会へ電話にて報告する。
- ⑥給食センターは異物の種類や形状、混入状況、喫食状況等について確認する。
- ⑦給食センターは市教育委員会と協議し、学校に給食提供の中止、または献立の一部中止等の連絡をする。給食中止を連絡するとともに、中止した料理の代替食について検討する。
- ⑧異物を口にした児童生徒の健康状態を確認し、必要に応じて医療機関を受診させる。その際、児童生徒の保護者へも連絡をとる。

### (2) 原料由来物・非危険異物が発見された場合

- ①配膳時に発見した教職員は、混入状態を確認し、配膳・喫食を一時中断する。
- ②速やかに管理職に報告し、指示をあおぐ。(管理職は異物の混入状態を現場で確認する。)
- ③他の児童生徒の給食に異物が混入していないか確認する。
- ④原料由来物・非危険異物については、不快であり、衛生的ではないが、健康への影響も少ないと考えられることから、他に混入がないことを十分に確認のうえ、異物を除去する、他の容器に移し替える、新しいものと交換する等の対応を行い、安全を確認のうえ、配膳・喫食を再開する。  
ただし、非危険異物であっても、多数混入し、取り除くことができない等の場合は、給食提供を中止、または献立の一部を中止する。
- ⑤管理職は給食センターへ電話にて報告する。

報告事項（6）9～11月教育委員会行事予定

1 / 2

令和4年9月29日～11月29日

月	日	曜日	時間	行 事 名	場 所	所 管	委 員	教育長	部長等
9	29	木	15:00	第2回坂井地区教育長会議	坂井市役所	教総		○	
	30	金	9:30	坂井地区中体連 秋季新人競技大会	坂井地区各会場	教総		○	審議監
			13:00	第60回福井県社会教育研究集会	大野市鶴とびあ・大野有終会館	文学			
10	2	日	13:30	秋季企画展関連講演「加越国境を越える道」	金津本陣IKOSSA	文学			
	3	月	9:30	★議会 予算決算常任委員会（決算）（産業建設教育）	全員協議会室	議会		○	全課
	5	水	13:30	あわらのたから展 審査会	正庁	教総		○	
			19:30	後期NEWスポーツ・チャレンジデー（～11/30）	トリムパークかなづ他	スポ			
	7	金	13:30	第2回資料館運営協議会	金津本陣IKOSSA	文学			
	9	日		第45回坪江ふるさと祭（中止）	坪江公民館	文学			
	11	火	9:30	★議会 予算決算常任委員会（採決）	全員協議会室	議会		○	部長
			15:00	坂井地区幹事会	坂井市役所	教総		○	部長・課長
	12	水	9:30	★議会 全員協議会	全員協議会室	議会		○	部長
			13:30	★議会 本会議（閉会）	議場	議会		○	部長
	16	日	9:30	第9回市民スポレク祭ふらばーるボールバレー競技の部	トリムパークかなづ	スポ			
			9:30	第38回北潟公民館まつり	北潟公民館	文学			
	17	月	10:00	第8回学校運営研究会	204会議室	教総		○	審議監
	19	水	9:00	指導主事訪問■芦原中	芦原中学校	教総	宮川委員	○	
			13:00	福井県市町教育長研修会（～20日）	三国観光ホテル	教総		○	
22	土	9:00	伊井小学校 運動会	伊井小学校	教総		○		
23	日	9:00	第41回パパさんママさんバレーボールあわら市大会	トリムパークかなづ他	スポ		○		
		9:30	第43回細呂木ふれあい祭	細呂木公民館	文学				
		10:00	第37回本荘ふるさとまつり	本荘公民館	文学				
25	火	9:00	指導主事訪問■金津中	金津中学校	教総	坂井委員	○		
27	木	13:30	教育委員会定例会	議会委員会室	教総	◎	○	全課	
28	金	13:30	女性教育委員の会	南越前町	教総	宮川委員・坂野委員			
29	土	8:30	市功労表彰及び教育委員会表彰式	中央公民館	総務	◎	○	全課	
		10:00	あわら市民文化祭（～30日）・生涯学習推進大会	中央公民館	文学	◎	○		
		13:30	青少年育成福井県民会議福井県民大会	ハートピア春江	文学		○		
11	4	金	13:30	青少年健全育成標語審査会	県職員会館	文学		○	
	8	火		指導主事訪問■金津小	金津小学校	教総	坂野委員	○	
	9	水		指導主事訪問■芦原小	芦原小学校	教総	玉川委員	○	
	10	木	13:00	市町村教育委員会研究協議会（～11日）	群馬県前橋市	教総		○	
	13	日	9:30	第9回市民スポレク祭ニュースポーツ体験会	トリムパークかなづ	スポ			
	15	火		指導主事学校訪問（三国北小）	三国北小学校	教総	◎	○	
	18	金	16:30	第2回坂井地区合同教育委員会	101会議室	教総	◎	○	
	24	木	13:00	総合教育会議	議会委員会室	教総		○	
終了後			教育委員会定例会	議会委員会室	教総	◎	○	全課	

◎＝全員

